

地域連携推進会議議事録

日時 令和 8年 3月 26日 13時30分～ 場所 せとホーム
開会あいさつ 理事長
出席者紹介 F歯科 H様 欠席 家族会 F様
岡山市障害福祉課 代理 K様
理事長 延藤 サビ管 山田 4名

会議の目的・役割

地域連携推進会議は、施設等と地域が連携することにより、以下の目的を達成するための、地域の関係者を含めた外部の方が参画する会議です。

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域の人への施設等や利用者に関係する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性・質の確保
- ・利用者の権利擁護

令和7年度 藤の里基本方針説明（別紙資料）

- (1)事業計画（案）
- (2)人材育成・定着
- (3)衛生管理・感染防止対策
- (4)健康管理
- (5)身体拘束及び虐待防止
- (6)苦情解決の適正運営
- (7)合理的配慮・意思決定支援
- (8)地域とのつながり
- (9)防災・災害対応・BCP訓練計画
 - ・活動及び行事实施報告
 - ・避難訓練

令和7年度 ・事業計画（案） ・活動及び行事实施報告

今年の目標は経験したことの無いような行事に参加する

活動状況報告 ・行事予定

せと2Fホーム利用状況 人数・区分 （別紙資料）

定員 6名

短期入所 1名

日中・藤工房利用（瀬戸事業所就労支援B型・瀬戸事業所生活介護）

利用者特性について

せと3Fホーム利用状況 人数・区分 （別紙資料）

定員 7名

短期入所 1名

利用者特性について

日中・藤工房利用（瀬戸事業所生活介護・和気事業所生活介護）

令和8年度

・行事予定（案）

前年度サッカー観戦で天気の心配をしなくてはいけなかったのが今年度は
体育館内で観戦できるように考えバレーボール観戦を予定
家庭的に過ごしてもらえよう工夫していきます。

優しい気持ちで利用者と接し良い関係で支援に務めていきます。

・地域貢献について

瀬戸駅周辺のお掃除

プランタン花植え・水やり

BCP・虐待防止委員会・研修実施について

メンタル研修年 2回 （別紙資料を基に説明）

感染予防について

研修内容

事故等の状況 一件

事故状況を説明しましたが「それは事故ではない」との意見をいただきました。
（加齢により仕方がない）

令和8年度の職員の取り組みについて研修年3回予定

・自己研鑽することでスキルアップ、利用者への対応

利用者がどのように変わってきたのか

3回目の研修終了後令和9年に向けての取り組みを決めいきます。

次回開催までの主な活動予定

・避難訓練

スプリンクラー設置等説明

災害時に備えての備蓄・ポータブル電源用意について

物資について

避難経路と避難場所について

身体に障害がある方の入浴状況について説明

業務分掌一覧表について（別紙あり）

施設内見学 2F・3F・1F（お風呂場機械浴）

今後の開催・推進委員へのご協力について

※まとめ

- ・ せとホームは比較的体の方が多くお風呂は機械浴で入浴回数を話すと「そんなにも入れてもらえるの」と驚かれていました。
 - ・ 延命治療するか決めておく必要あり（救急車の中で聞かれる）
（決めると、そのまま移行される）
ドクターヘリにするか救急車にするかにも関わってくる
 - ・ 医師会・弁護士会・警察等のネットワークあり
 - ・ 赤磐所を語っての詐欺がある
 - ・ 岡山市の表彰式？閑谷の備前焼を引き出物にしていたので藤の里も参入してはどうか？
 - ・ 地域との関りの大切さを再度認識することができました。
- ※ 医師ならではの意見を聞かせていただけて良かったです。